

# 目次

I. 総括研究報告	1
水澤 英洋 (国立精神・神経医療研究センター)	
II. 分担研究報告	
1. サーベイランスデータに基づくわが国のプリオン病の疫学像 (1999-2017年データ)	33
中村 好一 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門)	
2. プリオン病サーベイランスデータの管理・運用の研究	49
金谷 泰宏 (国立保健医療科学院健康危機管理部)	
3. サーベイランスの諸問題 (特に未回収問題と低剖検率) について	55
塚本 忠 (国立精神神経医療研究センター病院神経内科)	
4. 本邦の CJD サーベイランスにおけるプリオン病の脳波診断	59
黒岩 義之 (財務省診療所)	
5. プリオン病における画像診断基準の検討	63
原田 雅史 (徳島大学医歯薬学研究部)	
6. 硬膜移植後 Creutzfeldt-Jakob 病の頭部 MRI 拡散強調画像の検討とプリオン蛋白遺伝子 コドン 129 多型が MM で、脳波上周期性同期性放電を認めず、頭部 MRI 拡散強調像 にて両側視床に高信号を認める孤発性または分類不能の Creutzfeldt-Jakob 病の検討	67
山田 正仁 (金沢大学大学院脳老化・神経病態学 (神経内科学))	
7. プリオン病サーベイランスにおけるヒトプリオン病の髄液中のバイオマーカーの検討	79
佐藤 克也 (長崎大学医歯薬学総合研究科運動障害リハビリテーション学講座)	
8. サーベイランス遺伝子解析	85
北本 哲之 (東北大学大学院医学系研究科病態神経学)	
9. 病理コア報告	91
村山 繁雄 (東京都健康長寿医療センター神経内科・高齢者ブレインバンク・ 研究所神経病理)	
10. 平成 28 年度および 29 年度北海道地区のプリオン病サーベイランス状況について	95
佐々木秀直 (北海道大学大学院医学研究院神経内科)	
11. 東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況	99
青木 正志 (東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野)	
12. 新潟・群馬・長野におけるプリオン病の発生状況	101
小野寺 理 (新潟大学脳研究所神経内科学分野)	
13. V180I 変異を有するプリオン蛋白の生化学的特徴、およびアミロイド病変とタウ病変	103
三條 伸夫 (東京医科歯科大学大学院脳神経病態学分野 (神経内科))	
14. P102L 変異を有する GSS の臨床疫学的検討	117
村井 弘之 (国際医療福祉大学医学部 神経内科学)	
15. 最近の神奈川、静岡、山梨 3 県のサーベイランス調査結果	121
田中 章景 (横浜市立大学大学院医学研究科 神経内科・脳卒中医学)	

16. RT-QUIC 法偽陽性を呈し、脳生検にてシヌクレイノパチーと考えられた非プリオン病 症例	125
<b>道勇 学</b> (愛知医科大学医学部 神経内科学)	
17. プリオン病患者宅への同行訪問及び Gerstmann-Sträussler-Scheinker 病 (GSS) 症例の経験と近畿ブロックにおけるプリオン病サーベイランス状況	129
<b>望月 秀樹</b> (大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)	
18. 中国四国地区におけるプリオン病サーベイランス	133
<b>阿部 康二</b> (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学)	
19. 九州・山口・沖縄地区のプリオン病サーベイランスの特徴	137
<b>松下 拓也</b> (九州大学病院神経内科)	
20. プリオン病の二次感染リスク者のフォローアップに関する研究	139
<b>齊藤 延人</b> (東京大学医学部附属病院)	
21. CJD インシデント事例発生を未然に防ぐための検証とリスク保有可能性社への周知	141
<b>太組 一郎</b> (聖マリアンナ医科大学脳神経外科)	
22. プリオン病患者・家族の心理社会的支援、および、遺伝カウンセリングのあり方に 関する検討	145
<b>田村智英子</b> (FMC 東京クリニック)	
23. プリオンタンパク質天然構造の安定性を向上させるための一般的手法	149
<b>桑田 一夫</b> (岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科)	
<b>Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表</b>	153